

山村強靱化林道整備事業 宝立山線（石川県輪島市～珠洲市）



<事業の目的>
 近年、豪雨・台風災害が激甚化・頻発化する中で、持続的な森林経営の実現に向けて強靱で災害に強い幹線林道において早急に整備（開設・改良）を行う。

<林道宝立山線> 改良（のり面改良）
 珠洲市と輪島市を宝立山山頂を中間点として尾根伝いに連絡し、能登半島の豊富な森林資源を効率的に整備する目的で整備された広域基幹林道であり、広域農道をはじめ、複数の林道を支線として山間地の集落とも接続しており、災害時のライフラインとして機能する重要な路線として法面の脆弱な箇所を法枠工で整備し、通行車両の安全性を確保する。

【森林整備状況】

<森林整備状況>
 町野県有林において能登地方の豊富な森林資源を計画的に間伐し、車両系システムにより林道宝立山線を幹線として効率よく木材生産拠点へ搬出

【整備箇所】 のり面改良

<被害状況>
 近年の豪雨等により岩盤の表層剥離による落石被害が頻発し、通行車両の安全性確保が困難な状況

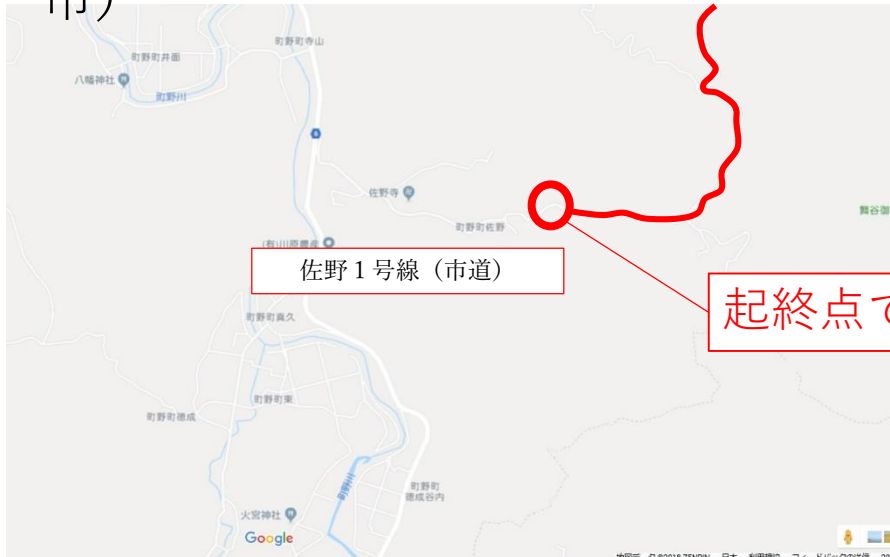
【整備後イメージ】 法枠工

<整備方針>
 落石対策として法枠工によりのにり面を整備し、車両の通行安全性を確保

山村強靱化林道整備事業

林道宝立山線 (輪島市)

< 起点 > 佐野 1 号線 (市道) (輪島市)



< 終点 > 市道 1 号線 (珠洲市)



緊急時の避難路として

起点側（輪島市）

河川の氾濫による集落の孤立



終点側（珠洲市）

津波による市街地の水没

